

5 自己意識・権利意識について

(1) 自己に対する評価について

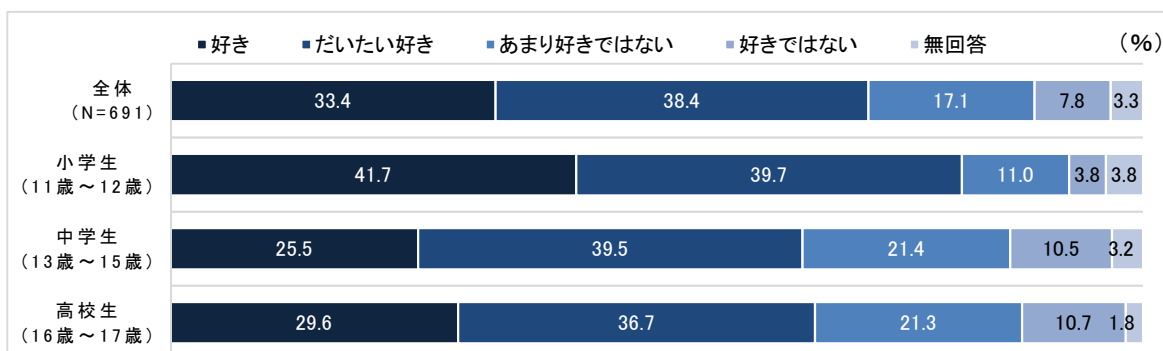
ア 子ども

【子ども：年齢別】

子どもに対し、自分が好きかをたずねたところ、子ども全体での回答の割合は、「好き」が33.4%、「だいたい好き」が38.4%、「あまり好きではない」が17.1%、「好きではない」が7.8%であった。

年齢別に見ると、「好き」と「だいたい好き」を合わせた回答の割合は、小学生世代が81.4%、中学生世代が65.0%、高校生世代が66.3%であった。

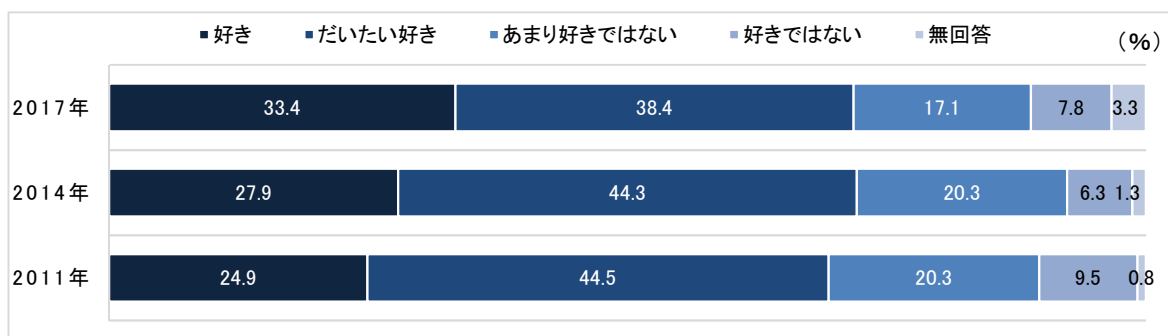
図84 Q30 あなたは、自分が好きですか【子ども：年齢別】



【子ども：経年比較】

同様の設問をした前2回の調査と比較すると、「好き」と「だいたい好き」を合わせた回答の割合に大きな差はないが、「好き」という回答の割合は増加している。

図85 Q30 あなたは、自分が好きですか【子ども：経年比較】

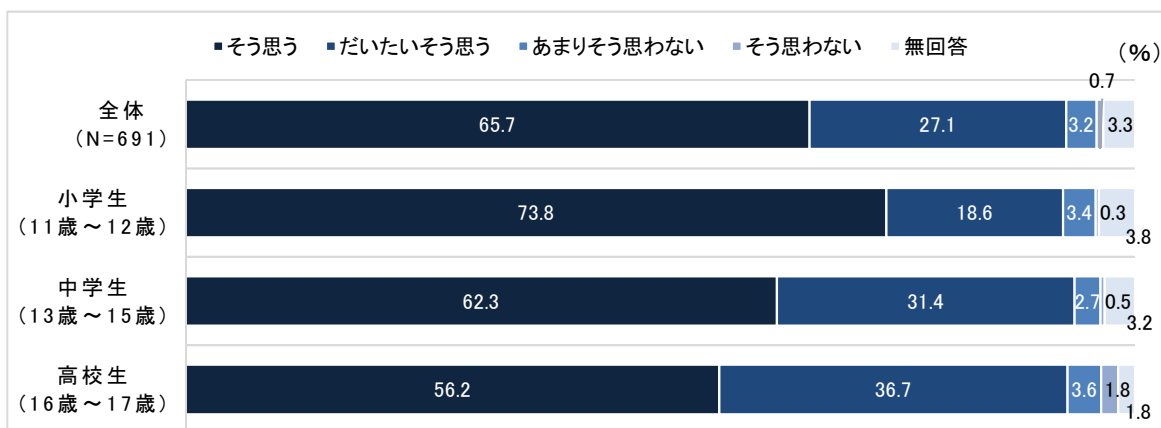


【子ども：年齢別】

子どもに対し、自分は親や周りのおとなから大切にされていると感じるかをたずねたところ、子ども全体では、「そう思う」という回答の割合が65.7%、「だいたいそう思う」が27.1%、「あまりそう思わない」が3.2%、「そう思わない」が0.7%であった。

年齢別に見ると、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた回答の割合は大きな差はなかったが、小学生世代で「そう思う」と回答する割合が高かった。

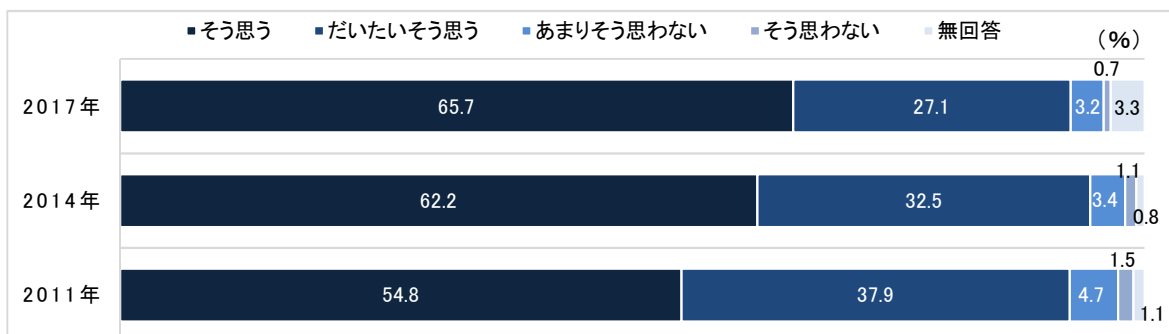
図86 Q31 あなたは、自分は親や周りのおとなから大切にされていると感じますか。【子ども：年齢別】



【子ども：経年比較】

同様の設問をした前2回の調査と比較すると、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた回答の割合に大きな差はないが、「そう思う」という回答の割合は増加している。

図87 Q31 あなたは、自分は親や周りのおとなから大切にされていると感じますか。【子ども：経年】

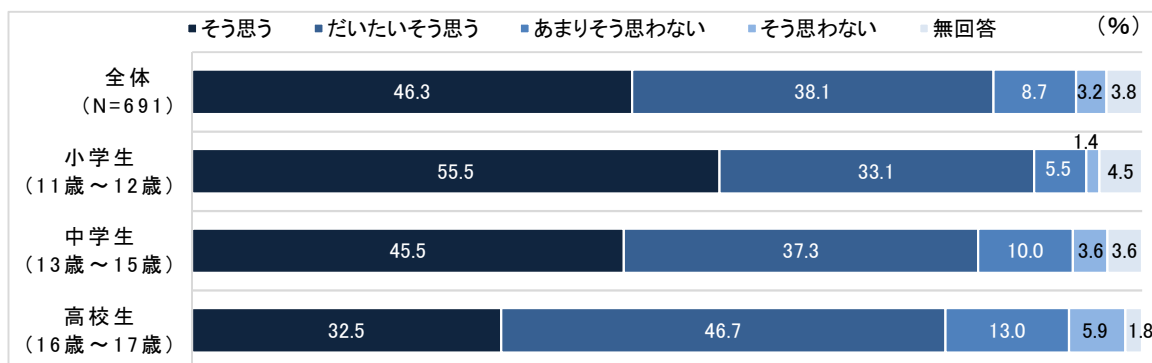


【子ども：年齢別】

子どもに対し、自分は友だちにとって大切だと思うかをたずねたところ、子ども：全体では、「そう思う」という回答の割合が46.3%、「だいたいそう思う」が38.1%、「あまりそう思わない」が8.7%、「そう思わない」が3.2%であった。

年齢別に見ると、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた回答の割合は、小学生世代で88.6%、中学生世代で82.8%、高校生世代で79.2%と、年齢が上がるにしたがって減少している。

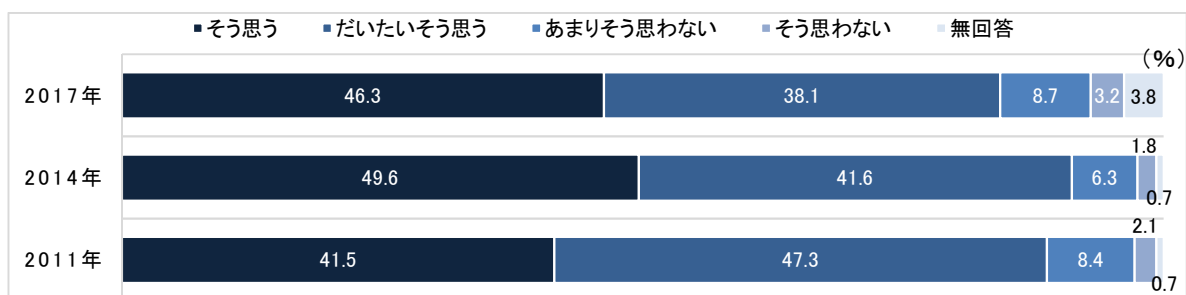
図88 Q32 あなたは、自分は友だちにとって大切だと思いますか。【子ども：年齢別】



【子ども：経年比較】

同様の設問をした前回調査と比較すると、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた回答の割合は、前回の91.2%から84.4%へ減少している。

図89 Q32 あなたは、自分は友だちにとって大切だと思いますか。【子ども：経年比較】

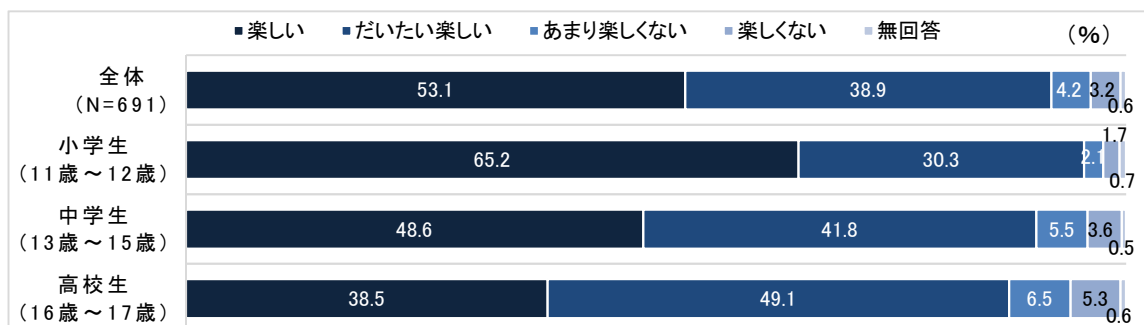


【子ども：年齢別】

子どもに対し、毎日が楽しいかをたずねたところ、子ども全体では、「楽しい」という回答が53.1%、「だいたい楽しい」が38.9%、「あまり楽しくない」が4.2%、「楽しくない」が3.2%であった。

年齢別にみると、「楽しい」と「だいたい楽しい」を合わせた回答は、小学生世代が95.5%、中学生世代が90.4%、高校生世代が87.6%であり、年齢が上がるにしたがって減少している。

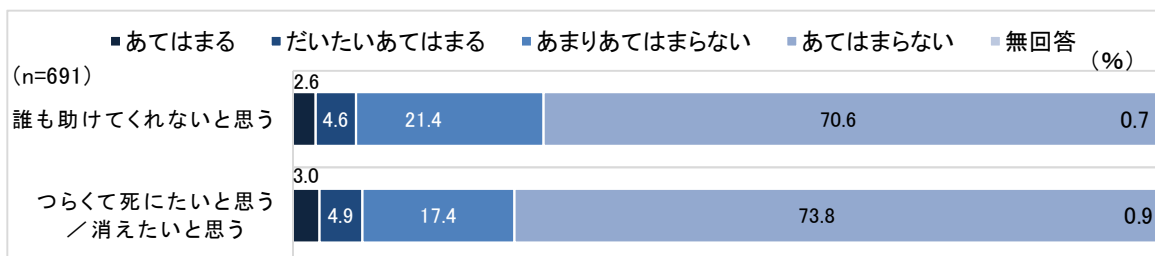
図90 Q33 あなたは、毎日が楽しいですか。【子ども：年齢別】



【子ども：全体】

子どもに対し、「誰も助けたくない」「つらくて死にたいと思う／消えたい」と思うかをたずねたところ、「あてはまる」「だいたいあてはまる」を合わせた回答の割合は、「だれも助けたくないと思う」が7.2%、「つらくて死にたいと思う／消えたいと思う」が7.9%であった。

図91 Q34 あなたは、次のことがあてはまりますか【子ども：全体】



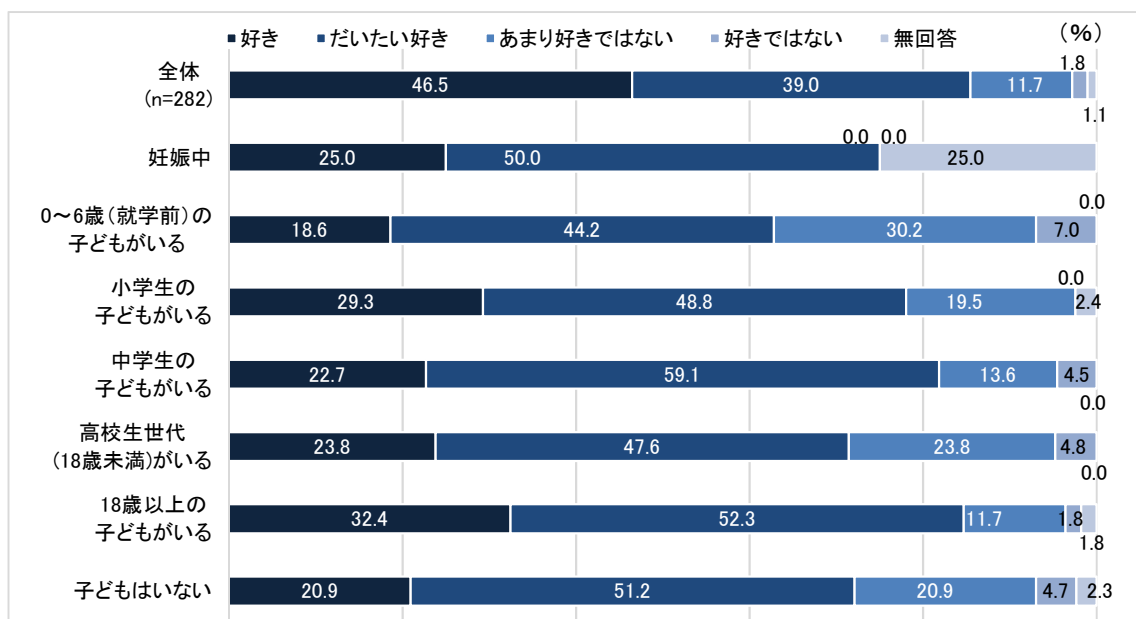
イ おとな

【おとな：子どもの有無別】

おとなに対し、自分が好きかをたずねたところ、おとな全体では、「好き」という回答が46.5%、「だいたい好き」が39.0%、「あまり好きではない」が11.7%、「好きではない」が1.8%であった。

子どもの有無別にみると、「好き」と「だいたい好き」を合わせた回答の割合は、「18歳以上の子どもがいる」おとなが84.7%で最も高かった。

図92 Q31 あなたは、自分が好きですか。【おとな：子どもの有無別】

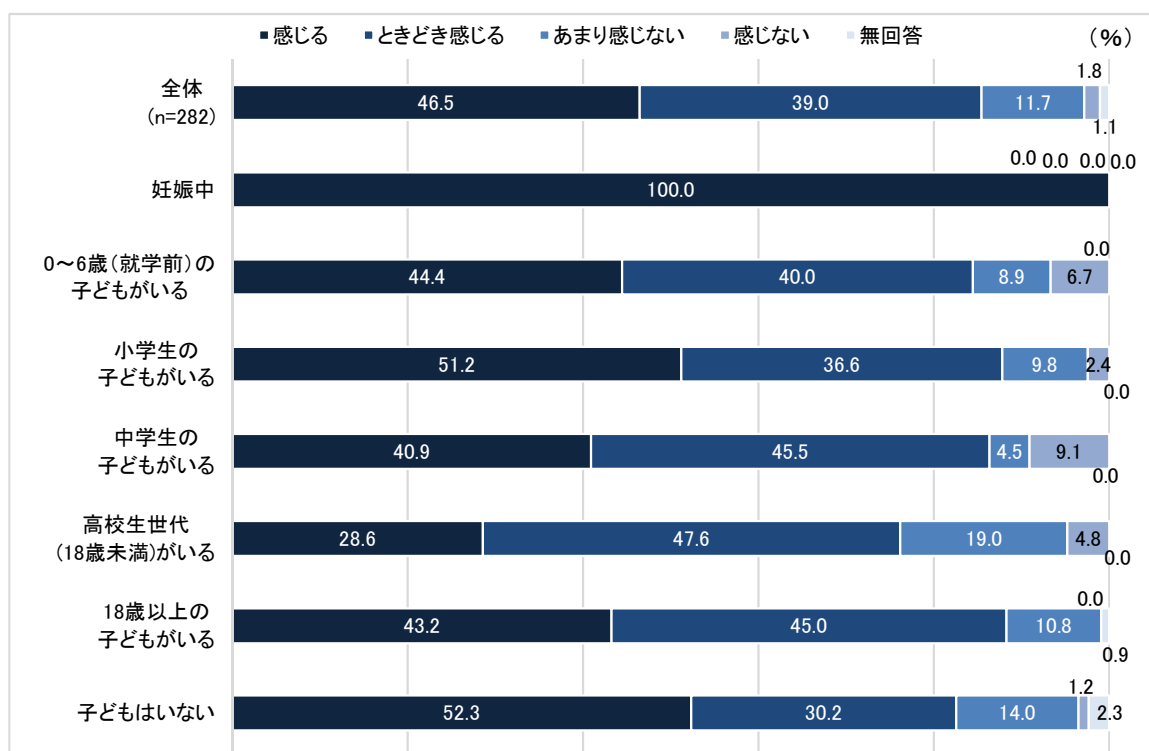


【おとな：子どもの有無別】

おとなに対し、周りの人から大切にされていると感じるかをたずねたところ、「感じる」という回答が46.5%、「ときどき感じる」が39.0%、「あまり感じない」が11.7%、「感じない」が1.8%であった。

子どもの有無別にみると、「感じる」と「ときどき感じる」を合わせた回答の割合は、「妊娠中」のおとなを除くと、「18歳以上の子どもがいる」おとなが88.2%で最も高かった

図93 Q32 あなたは、周りの人から大切にされていると感じますか。【おとな：子どもの有無別】

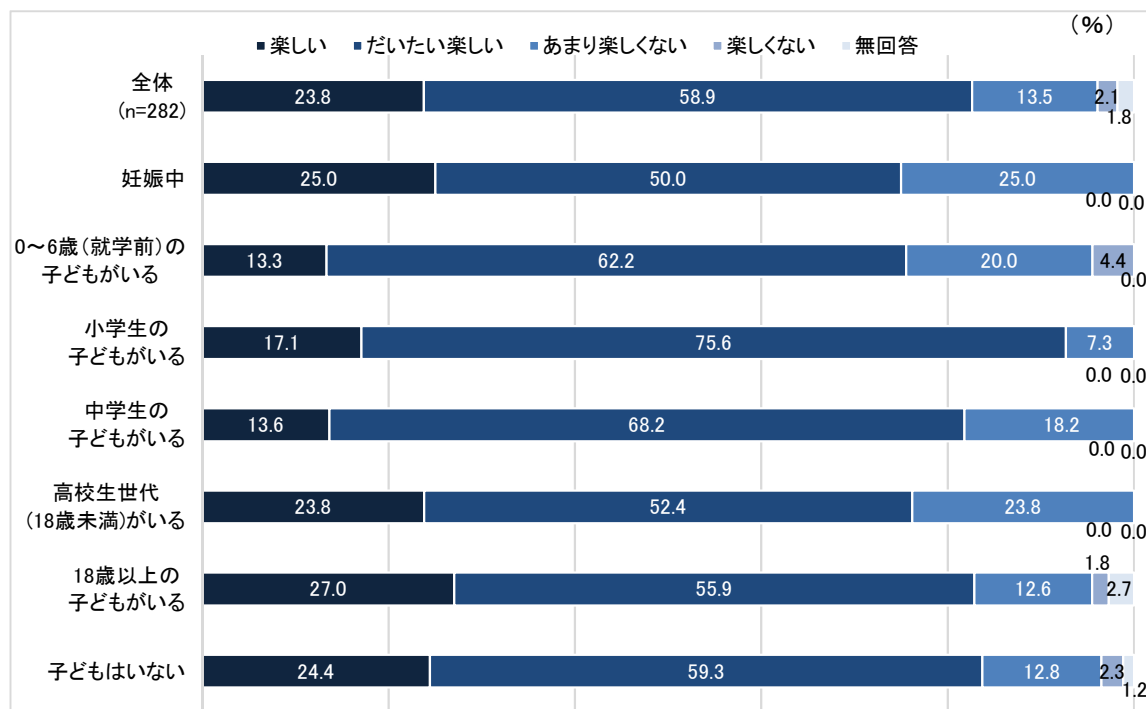


【おとな：子どもの有無別】

おとなに対し、毎日が楽しいかをたずねたところ、「楽しい」という回答が23.8%、「だいたい楽しい」が58.9%、「あまり楽しくない」が13.5%、「楽しくない」が2.1%であった。

子どもの有無別にみると、「楽しい」と「だいたい楽しい」を合わせた回答は、「小学生の子どもがいる」おとなが92.7%で最も高かった。

図94 Q33 あなたは、毎日が楽しいですか。【おとな：子どもの有無別】

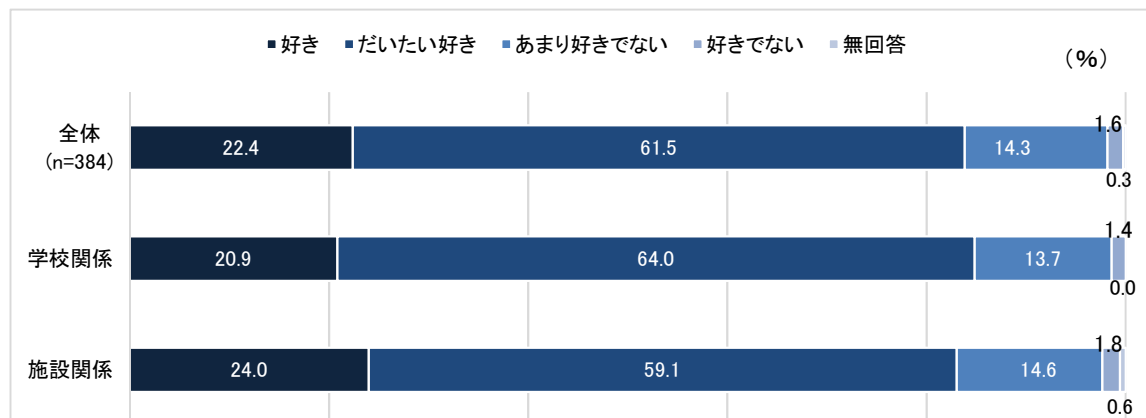


ウ 職員

【職員：学校・施設別】

職員に対し、自分が好きかをたずねたところ、「好き」と「だいたい好き」を合わせた回答は、学校関係の職員が84.9%、施設関係の職員が83.1%であった。

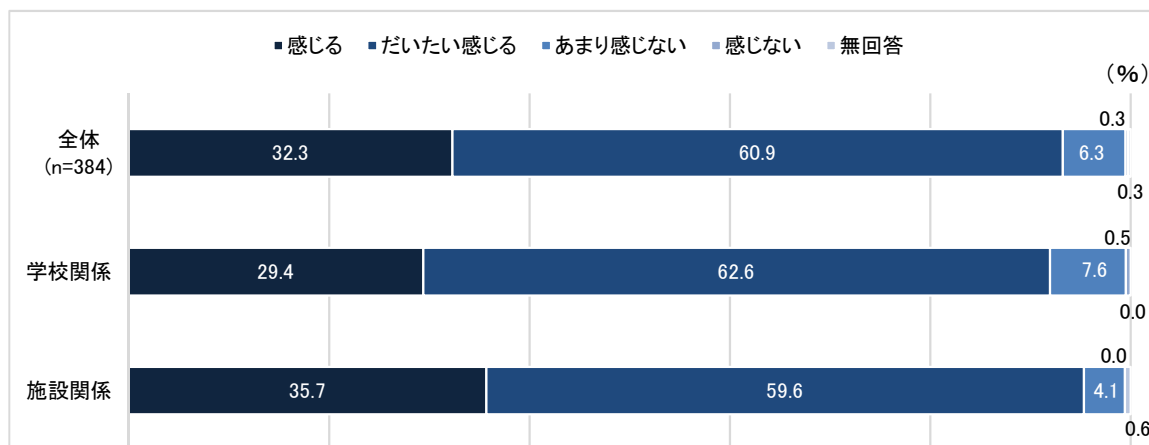
図95 Q34 あなたは、自分が好きですか。【職員：学校・施設別】



【職員：学校・施設別】

職員に対し、周りの人から大切にされていると感じるかをたずねたところ、「感じる」と「だいたい感じる」を合わせた回答は、学校関係の職員が92.0%、施設関係の職員が95.3%であった。

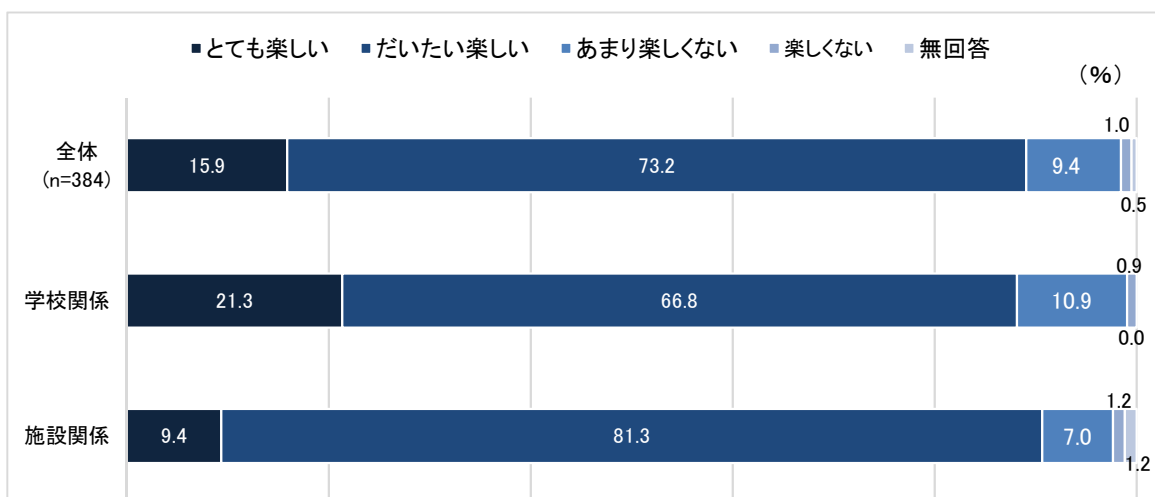
図96 Q35 あなたは、周りの人から大切にされていると感じますか。【職員：学校・施設別】



【職員：学校・施設別】

職員に対し、毎日が楽しいかとたずねたところ、「とても楽しい」と「だいたい楽しい」を合わせた回答は、学校関係の職員が88.1%、施設関係の職員が90.7%であった。

図97 Q36 あなたは、毎日が楽しいですか。【職員：学校・施設別】

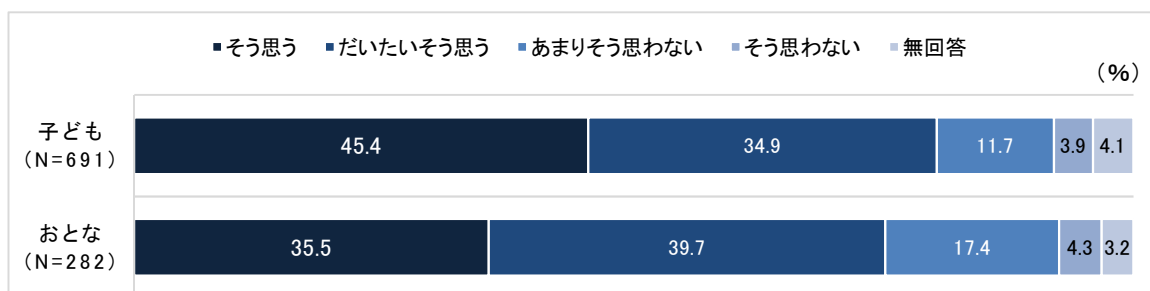


(2) 文化・国籍等の違いについて

【子ども・おとな】

子どもとおとなに対し、文化・国籍等の違いに関わらず子どもは大切にされていると思うかをたずねたところ、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた回答の割合は、子どもが80.3%、おとなが75.2%であった。

図98 あなたは、生活のなかで文化・国籍等のちがい、障がいのあるなしにかかわらず、子どもは大切にされていると思いますか。【子ども・おとな】

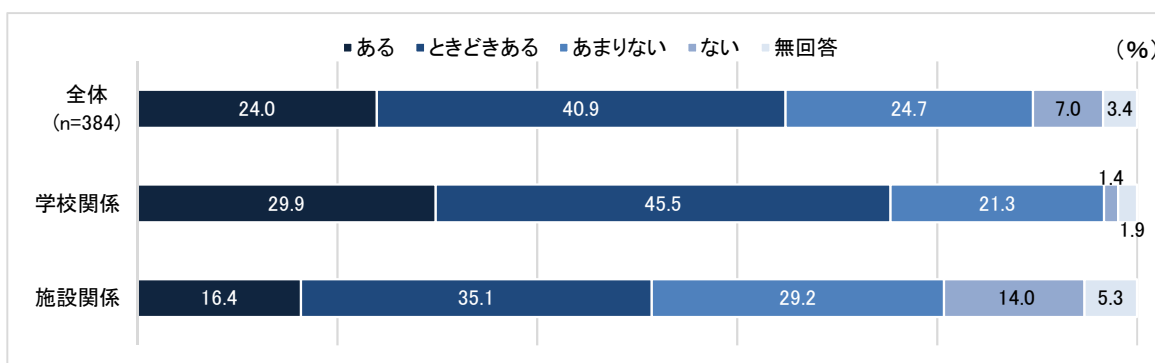


(3) 権利学習の機会

【職員：学校・施設別】

職員に対し、子どもが自分の権利を学ぶ機会があるかをたずねたところ、「ある」と「ときどきある」をあわせた回答の割合は、学校関係職員が75.4%、施設関係職員が51.5%であった。

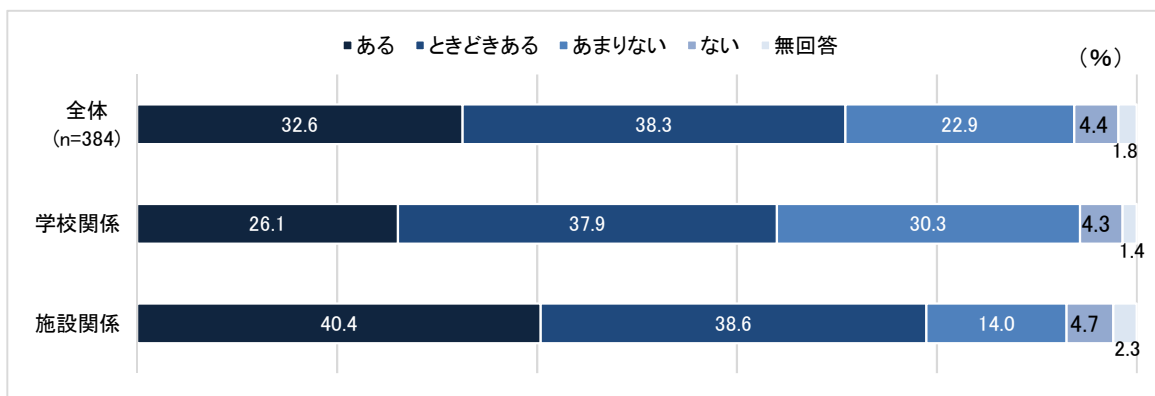
図99 Q27 あなたの職場では、子どもが自分の権利を学ぶ機会がありますか。【職員：学校・施設別】



【職員：学校・施設別】

職員に対し、あなたが自分の権利を学ぶ機会があるかをたずねたところ、「ある」と「ときどきある」をあわせた回答の割合は、学校関係職員が64.0%、施設関係職員が79.0%であった。

図100 Q28 あなたの職場では、あなたが子どもの権利を学ぶ機会がありますか。【職員：学校・施設別】



(4) 子どもの権利の中で、最も大切だと思うもの

【子ども：年齢別】

子どもに対し、子どもの権利の中で、自分にとって最も大切だと思うものは何かをたずねたところ、すべての年代において最も回答の割合が高かったのは「安心して生きる権利」で、次いで高かったのが「ありのままの自分である権利」であった。

図101 Q35 次の子どもの権利のなかで、自分にとってもっとも大切だと思うものは何ですか。

【子ども：年齢別】

